

大阪市民のみなさんへ

「にぎやかで活気あふれるまち大阪」をめざして

市政

令和6年度当初予算案を編成しました

令和6年度予算編成にあたっては、市民の安全・安心を支える安定した財政基盤の構築に向け、たゆみなく市政改革に取り組み、収入の範囲内で予算を組むことを原則としました。

また、将来世代に負担を先送りすることのないよう、財政健全化への取り組みを進めるとともに、「市民サービスの充実」や「大阪の成長」という方向性を基本に、限られた財源のもとでの一層の選択と集中を全市的に進めていきます。

一般会計歳入予算
2兆167億円

市税
7,937億円(39.3%)

- 個人市民税 2,212億円(27.9%)
- 法人市民税 1,091億円(13.7%)
- 固定資産税、都市計画税 4,011億円(50.5%)
- その他 624億円(7.9%)

公債費
1,602億円(7.9%)

予備費
20億円(0.1%)

福祉費
6,421億円(31.8%)

こども青少年費
2,717億円(13.5%)

教育費
2,129億円(10.6%)

土木費
1,579億円(7.8%)

経済戦略費
1,091億円(5.4%)

健康費 786億円(3.9%)

住宅費 609億円(3.0%)

消防費 477億円(2.4%)

環境費 415億円(2.1%)

大学費 393億円(1.9%)

港湾費 357億円(1.8%)

議会費 25億円(0.1%)

総務費
1,547億円(7.7%)

一般会計歳出予算
2兆167億円

一般会計歳入予算
2兆167億円

市債
1,453億円(7.2%)

譲与税・交付金
1,163億円(5.8%)

地方交付税
320億円(1.6%)

地方特例交付金
175億円(0.9%)

その他
2,575億円(12.8%)

国・府支出金
6,544億円(32.4%)

市債残高の推移(全会計ベース)

市政改革を着実に進めてきたことなどにより、ピークの平成16年度から約2.6兆円の減少を見込んでいます。

[ピーク] **約2.6兆円減少**

5兆5,196億円 (平成16年度)

2兆9,342億円 (令和6年度見込)

問い合わせ▶財政局財務課 ☎06-6208-7714 FAX06-6202-6951

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

※この記事は2月8日現在のもので、変更となる場合があります。

ワクチン接種のお知らせ

接種費用 **無料**

ワクチン接種についての最新情報はこちら▶



▶無料で接種は3月31日(日)で終了します

無料で接種できる特例臨時接種の終了間際は、混雑が予想されます。接種を希望される方は、お早めに取扱医療機関へご予約ください。特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患をお持ちの方は、接種をご検討ください。なお、令和6年度の接種については、対象者や費用など、詳細が決まり次第PDF等でお知らせします。

接種券の発行申請について

申請期限:3月19日(火)

接種を希望される方で、大阪市発行の接種券をお持ちでない場合は、発行申請が必要です。3月19日(火)までにPDFまたは電話で申請をお願いします。発送まで約1週間かかります。お早めに申請ください。

接種場所の検索に便利な「大阪市コロナワクチンマップ」

接種を行っている医療機関や予約の空き状況等を簡単に検索できます。ぜひご活用ください。

ワクチンマップについて詳しくはこちら▶



問い合わせ▶大阪市新型コロナワクチンコールセンター
☎0570-065670 または 06-6377-5670 FAX0570-056769 (受付時間:平日9:00~18:00)